



神谷 徹・福本 双紅・多和田 有希・高橋 耕平・河野 愛・菅原 健彦



「無用の好奇心」京セラギャラリー―展覧会 産学連携授業報告 美術工芸学科 表現研究Ⅰ・Ⅲ



美術工芸学科6コースの越境型授業である「表現研究Ⅰ・Ⅲ」（水曜5限目）の、産学連携による学外での成果発表展が行われた。

「表現研究Ⅰ」は陶土／陶芸を、「表現研究Ⅲ」は複製／転写を授業構成の主軸とし展開された。どちらの授業でも陶芸の福本先生に監修いただき、専門分野外の学科教員（Ⅰは写真映像・高橋、油画・神谷、日本画・菅原）による進行で陶芸の成果物が制作された。

Ⅲは写真映像・多和田、染織テキスタイル・河野）による進行で陶芸の成果物が制作された。各授業の成果物となる陶芸作品を2か所で公開した。

1つ目は、本学内ギャルリオープで「KUA ceramic lab」として。2つ目は「無用の好奇心」として伏見区にある京セラ本社1階の京セラギャラリーにて開催された。社屋内の展示施設ということもあり、多くの勤務者に向けた会場でのレクチャーで開始され、閉会はオンラインによる多摩美術大学名誉教授、鶴岡真弓氏による紋様に関する講義が行われた。閉会後はオンライン録集も出版され、本学産学連携の資料としてアーカイブされる。

展覧会タイトル：無用の好奇心 KUA ceramic lab 京セラギャラリー2023年秋季特別展
 会期：2023年11月6日(月)～12月5日(火)
 会場：京セラギャラリー 京セラ株式会社本社ビル1階（京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地）
 企画：京都芸術大学芸術学部美術工芸学科
 主催：京セラ株式会社、京都芸術大学
 共催：京都市
 後援：京都新聞、KBS京都

授業担当：表現研究Ⅰ、福本双紅 高橋耕平 神谷徹 菅原健彦
 表現研究Ⅲ、福本双紅 多和田有希 河野愛
 授業ドキュメントインタビュー、木村俊介
 動画撮影、片山達貴
 写真撮影、大河原光